

【目標達成計画】

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11・7	ユニットリーダーの約割が明確でなく職員のモチベーションに欠ける。	内部委員会を設置し、役割分担をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束廃止・接遇改善委員会 ・環境衛生・感染症委員会 ・美化管理委員会 ・消耗品管理委員会 ・事故防止設備点検委員会 ・防火管理・お便り作成委員会 ・利用者QOL向上・研修委員会 	3ヶ月
2	10・6	家族、利用者からの意見・苦情の聞き出しが乏しい。	利用者・家族等の意見を運営に反映する。	お便りの一角に利用者の様子を書き入れる又一言アンケートを発送し苦情処理に対応し書式整備をする。	6ヶ月
3	6・5	身体拘束をしないケア	身体拘束廃止委員会の設置	委員会担当者が研修に参加し、伝達講習を行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

※項目の欄は、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入するか、コピーしてページを増やして下さい。